



シルバー多摩だより

令和2年
2月号
2020年2月1日
Vol.475



発行所
公益社団法人
多摩市シルバー人材センター

題字：筆耕就業 関根芳郎 会員

◆ 公益社団法人 多摩市シルバー人材センター 〈月刊会員情報誌〉 ◆ 発行責任者：理事長 熊谷義一 ◆ ホームページ <http://webc.sjc.ne.jp/tamasi-sc/>



★福寿草

理事長からまご挨拶を申し上げました。また浦野副市長、田代副市長、小野澤健康福祉部長及び伊藤高齢支援課長にご同席いただきました。市長からまご挨拶をきちんと全戸配布しましたことについて労いのお言葉をいただきました。熊谷理事長から今年はセンター創立40周年を迎えたことについて、セントラル事業への期待と励ましの温かいお言葉をいただきました。

続いて市議会を訪問し、藤原議長を申し上げ、あわせてセンターの創立40周年記念事業を主な話題に、センターのプランニングと活動状況などをご説明し、藤原議長からこれらのご挨拶を申し上げました。

常務理事 安宅 理

募集が終了している場合もあります。
●清掃スポット対応（請負）
 マンション、事務所、個人宅等の清掃業務でスポット対応していただけます。定期的にあります。専門の業者の方が病気や急用などで欠員が発生した場合に一時的な就業のご依頼をします。

●地域支援サービス・清掃（請負）
 小規模なアパートやマンションでの清掃業務です。短い時間の仕事が多いため、空いている時間に有効活用したい方にも向いています。

●地域支援サービス・生活支援（請負）
 個人宅の掃除や片付けなど、市民の方の困りごとにお応えしています。仕事内容は、家具移動や庭の水やり、電球交換など様々です。男女どちらもできる仕事をです。

◆小林

市へ三役が新年のご挨拶！

1月6日仕事始めの日に、市長室にて阿部市長を三役が訪問して、昨年末の仕事納めの日にセンターより来所され、年末のご挨拶をいただいたお礼と、新しい年のご挨拶を申し上げました。

また浦野副市長、田代副市長、小野澤健康福祉部長及び伊藤高齢支援課長にご同席いたく中、阿部市長からまご挨拶をきちんと全戸配布しました。

熊谷理事長から今年はセンター創立40周年を迎えたことについて労いのお言葉をいただきました。最後に、センター事業への期待と励ましの温かいお言葉をいただきました。

●地域支援サービス・草取り（請負）

和田にある菜園の維持管理業務です。年に数回程度、福祉施設利用者への菜園作業指導を行うこともあります。

新ロゴ「スマイル」の決定、新ロゴ入りグッズの作成、多摩市の「ひといきベンチ」事業に協賛することが承認されました。

●農園管理（派遣）

聖蹟桜ヶ丘オーパでの施設清掃業務

です。就業日時：14時30分～18時30分

●就業白時：9時～12時週2日シフト制（～3月のみ週1回）

就業白時：9時～12時週2日シフト制（～3月のみ週1回）

●病院での備品運搬業務（派遣）

院内の倉庫や薬局から各病棟に備品を運ぶお仕事です。

●就業日時：月・火・木・金

就業日時：月～週3日

●病院での病棟スタッフ補助業務（派遣）

物販補充、おしごり作り、シーツ交換、廃棄物の回収等の病棟スタッフを補助するお仕事です。

●就業時間：8時～10時

永山にあるバチンコ店の開店前の清掃の仕事です。2フロアの床の掃き掃除とモップ掛け等を行います。

●シフト制 12日程度／月

シフト制 12日程度／月

●就業時間：8時～10時

南野にあるヤマト運輸株式会社の配達センターで荷物の仕分けを行います。

●就業公開募集のご案内

2月3日（月）4日（火）5日（水）

★9時～16時30分
 ★センター会議室で行います。
 ※理事・職員による窓口相談もご利用ください。

●理事会報告

1月24日第10回理事会が開かれ、熊谷理事長の挨拶の後、以下が承認・協議・報告されました。

●承認事項

新会員6名承認、総数1,075名に。

創立40周年記念事業について承認。

新ロゴ「スマイル」の決定、新ロゴ入りグッズの作成、多摩市の「ひといきベンチ」事業に協賛することが承認されました。

●報告事項

令和2年度予算案概要について協議。

令和2年度年間行事予定表について、理事会や入会関係、公開募集期間等を協議。

請負累計実績は3億5,781万円余、派遣累計実績は4,906万円余で合計4億6,88万円余となり、昨年同月比98.8%と、微減となっています。

請負・派遣事業の12月までの累計実績等の報告。

各理事より理事活動報告等。

事務局組織・人事について報告。

令和元年の御用納めの12月27日、阿部裕行多摩市長が、ご多忙な中、当センターに来所されました。

理事会の席に足を運ばれ、当センターの活動に対する評価と激励の言葉をいただきました。

また、昨今の異常気象とそれに伴う災害の甚大化にもふれられ、市民の生命・財産を守る自治体の長という立場から、地環境問題を憂慮されていることが印象的でした。

その後、事務室にもおいでになり、当センター

の職員にもご挨拶をいただきました。

